

南中だより

清水町立南中学校

No. 4

令和7年7月23日



学校教育目標 「豊かな心で しなやかに 明日の世界をひらく生徒」

この夏は、暑さに負けず「自分を高める努力」をしましょう！

令和7年度が始まり、早4か月が経過しました。74日間の1・2ステージは、振り返ってみると本当にあっという間の日々でした。

入学以来、1年生は、「教科担任制の授業」や「学習と部活動を両立する日々」にも慣れてきたように思います。6月中旬には5教科定期テストも体験し、その後、中体連夏季大会にも初めて参加しました。入学前に抱いていた中学校に対する不安も和らぎ、自分なりの中学校生活のイメージができあがってきたのではないのでしょうか。

2年生は、東京研修を終え、自分の進路にも少しずつ目が向いてきているように思います。中体連夏季大会が終了し、新体制となった部活動では、チームの中心となり、1年生をリードする場面が見られます。夏休み明けには、後期の生徒会活動の中心となる本部役員を決める選挙が控え、いよいよ学校を支える中心的存在へと成長する時期を迎えたと言って良いでしょう。

3年生は、6/6（金）の高校説明会と進路説明会を通して、進路選択をかなり意識していると思います。この夏の高校1日体験入学や今後行われるオープンスクールに積極的に参加し、「わたしはどうしてもこの学校に入学したい」「自分はこの学校で〇〇を学びたい（部活動を頑張りたい）」という具体的な目標を見つけたいと思います。

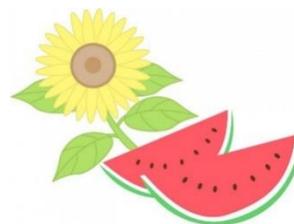
これから東部大会・県大会を迎える部活動も

ありますので、悔いを残さぬよう全力を尽くす姿を期待しています。さらに上の舞台へ勝ち上がることを目標に努力する選手たちを全校で応援しています。

さて、明日から33日間の長い夏休みが始まり、学校を離れ、家庭で過ごす時間が多くなります。暑さに負けず「自分を高める努力」を心掛けてください。自分の弱い心に流され、面倒なことを避けて「楽なこと・楽しいこと」ばかりを追い求めるようになると、自分を見失ってしまいます。三者面談で担任から受けた助言を胸に、休み明けの学校生活を良い形で送られるよう、強い意志をもって取り組んでほしいと思います。

夏休み明けの第3ステージでは、清流祭に向けていよいよ本格的な活動が始まります。今年の清流祭も、カラーリーダーを軸に、縦割り集団で競い合う活動が中心です。R7スローガンは「**全身全霊～頂点の争奪戦へ！～**」に決定しました。生徒たちには、頂点を目指し互いに競い合い、まさに「全身全霊」、全力で闘ってほしいと思っています。

最後になりますが、生徒たちが思い出深い有意義な夏休みを過ごせるよう、御家庭でも前向きな声掛けをよろしくお願いします。



【文責】

校長 渡邊 潤

中体連地区大会を終え

6月23日からスタートした地区大会が終わりました。3年生にとっては、最後となる大会。部活動に取り組んだ2年半の集大成となりました。勝った喜び、負けた悔しさ、力を出し切った充実感、様々な思いを巡らせた大会期間だったのではないのでしょうか。これまで仲間とともに頑張ってきたからこそ、一人一人がいろいろなことを感じ、考えた大きな成長の場となりました。1、2年生もそんな先輩の姿から学んだことがあったことと思います。3年生は、今後の行事、そして自身の進路実現に向けて頑張ってください。また、県大会へ進む生徒もいます。引き続き応援よろしくお願いします。

◎駿東地区大会 ★…県大会出場（県大会日程 会場）

★男子バスケットボール部 準優勝（7/24 エコパアリーナ）
サッカー部 3位

◎東部地区大会

陸上競技部（7/19・20 小笠運動公園）

★男子 110mH 13位 ★男子 走高跳 7位
★男子 走幅跳 10位 ★女子 100mH 8位



わたしの主張

6月16日（土）清水町健全育成会

主催「わたしの主張発表大会 2025・清水町大会」が開催され、町内の小中学生・高校生が発表しました。本校からは『自分らしく生きる』、『AI が人間を超える世界』と題して、中学3年生男子2名が発表しました。

当日に至るまで昼休み等を使って何度も練習をする姿が見られました。当日は練習の成果を発揮し、堂々と発表する姿は大変すばらしかったです。



PTA ふるさと講座

第1回のふるさと講座が6月19日に行われました。今年は「災害の現場から学ぶ地域の危険と自分のできること」と題し、自衛隊の方を講師にお招きしました。実際の被災地の現状や清水町で実際に起こりうる災害についてお話を聞いたり、簡易担架での搬送やロープワークなどの体験を行ったりしました。「地域の防災訓練に積極的に参加したい」「自分たちができることを考えたい」「災害が起こる前から準備をしておくことが大事」など多くの感想をもったようです。「家族と話したい」と思った生徒も多くいました。

ぜひ、災害時にどう行動すべきか話す機会をもっていいただければと思います。



学校評価アンケート実施

保護者の皆様、学校評価アンケートへご協力いただき、ありがとうございました。この後、各担当において結果分析を行い、今後の学校運営に生かして参ります。